

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

秋田県大館市 扇田病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	5	-	ド訓	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
69,293	9,305	第2種該当	-	10:1

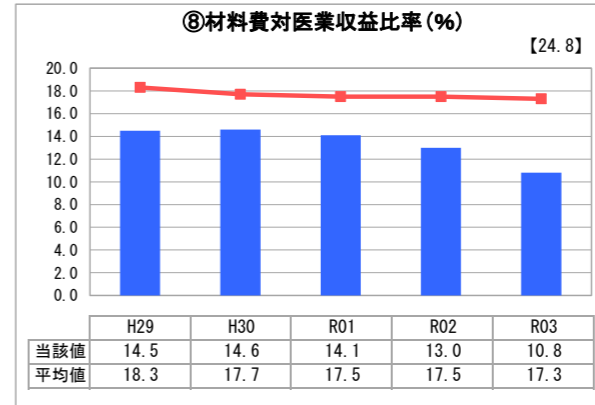
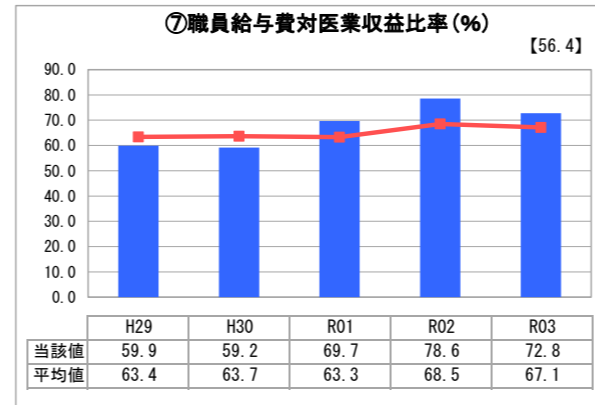
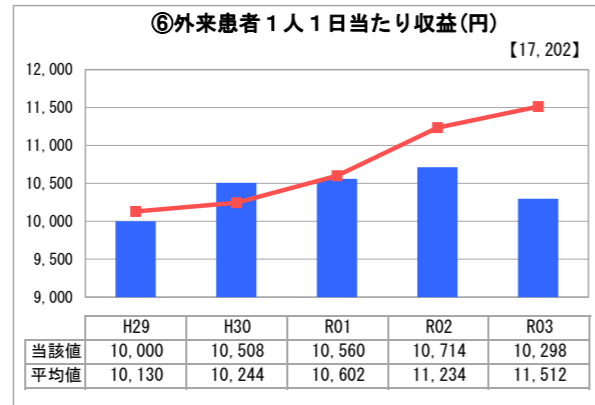
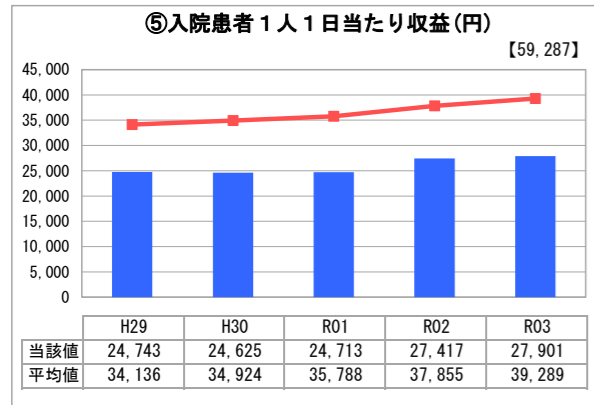
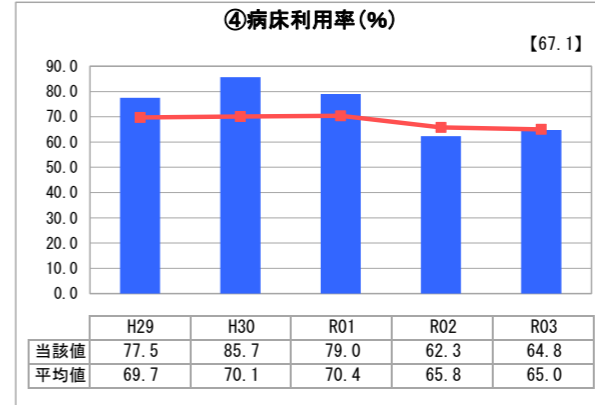
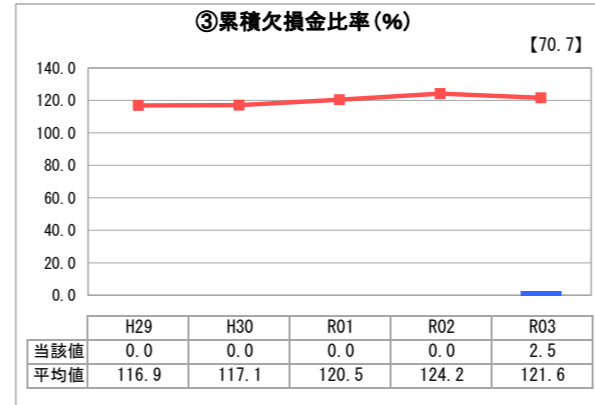
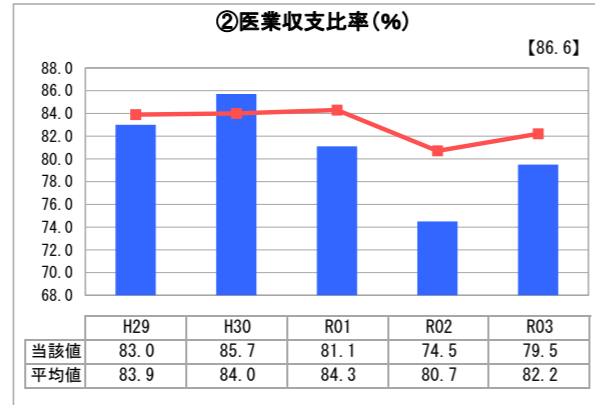
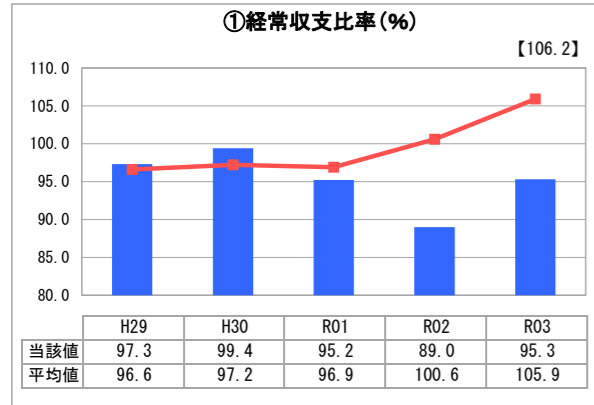
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

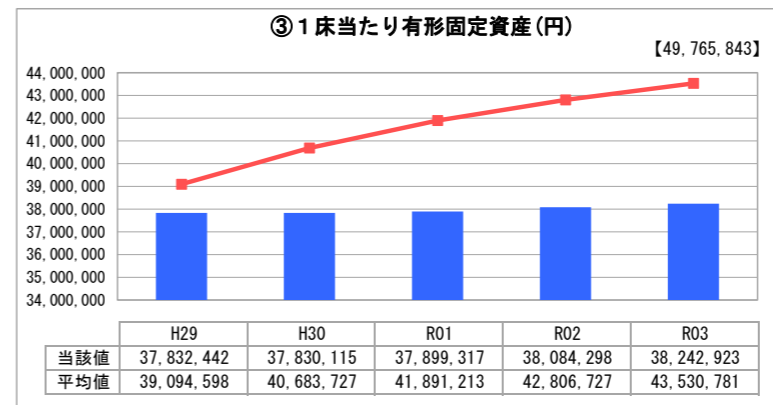
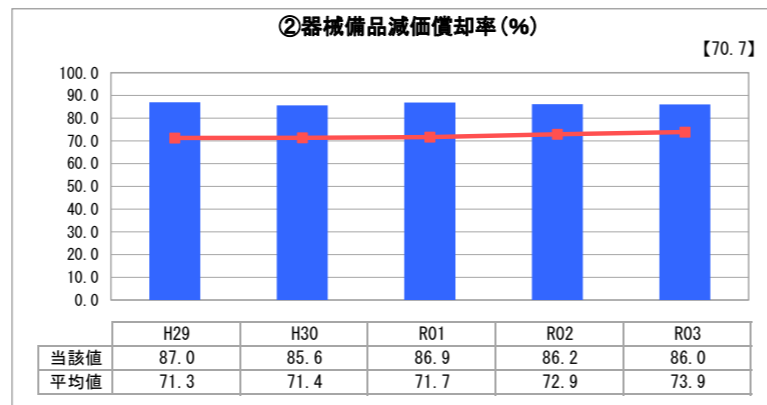
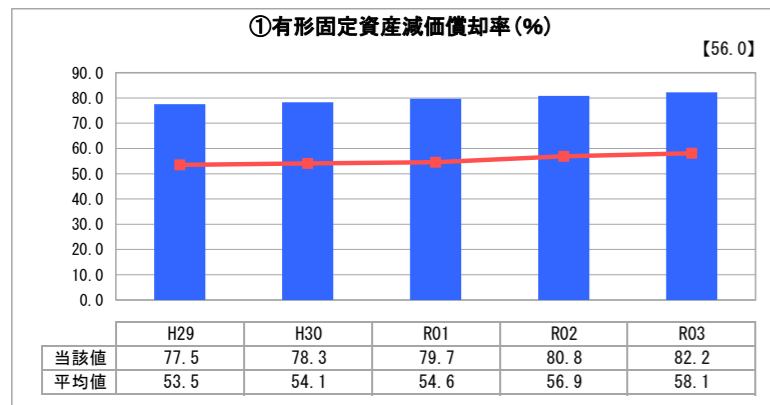
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
62	42	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	104
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
41	40	81

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## I 地域において担っている役割

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会を実現するため、扇田病院は次の役割を担います。

- ①総合病院との連携を強化し、回復期医療および慢性期医療を担う、地域に根差した特色ある医療の提供
- ②人間ドック、企業健診などの健診事業の展開
- ③訪問診療や訪問看護などの在宅医療の充実

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率や②医業収支比率、④病床利用率、⑦職員給与費対医業収益比率については、周辺医療機関との連携を図ったことによる入院患者数の増加と、看護師数減による人件費の減少により改善しました。しかし、赤字は継続しており、③累積欠損金比率が発生しました。解消のためにも、引き続き、診療収入の増加、支出の抑制が不可欠です。

### 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、平均値を上回る状態が続いています。病院建物は使用開始から30年以上経過しており、特に建物内部の給排水管は経年劣化が進んでいます。また、②機械備品減価償却率でも、平均値よりも高い状態が続いています。優先度の高い設備、機器を毎年度更新していますが、病院全体の老朽化が進んでいます。③1床当たり有形固定資産では、優先度の高い機器を整備検討委員会において選定することによる支出抑制を行い、近年は平均値を大きく下回っています。

## 全体総括

総合病院等の周辺医療機関との連携強化や、医師数の微増により入院収益が増加し、経常収支は改善しました。  
 今後は、次のとおり取り組みます。  
 収入では、地域における在宅医療充実の一環として、在宅療養支援病棟の施設基準を取得しており、24時間在宅患者を支援する体制を維持していきます。  
 費用では、職員の適正な配置による人件費削減での費用削減に努めます。  
 今後も医師確保や経費節減により一層努め、地域の需要に応える医療を提供する病院運営を引き続き行っていきます。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。